

JAI Japan Analytical Industry Co., Ltd.

NEXTという名の次世代分取HPLC新登場。

リサイクル分取HPLC LC-NEXTシリーズ

LC-NEXT
RECYCLING PREPARATIVE HPLC
LC-9110NEXT / LC-9130NEXT

コンパクト＆スマート LC-NEXTシリーズ9110/9130
「次の時代へ、NEXTシリーズ」
・体積比1/3 (当社従来機種比) のボディ
・先進的なデザインで生まれ変わったNEXTシリーズ
・機能も大幅に進化!

JAI 日本分析工業株式会社

〒190-1213 東京都西多摩郡瑞穂町武蔵208 TEL: 042-557-2331 FAX: 042-557-1892 大阪・名古屋・韓国・中国

日本分析工業

検索

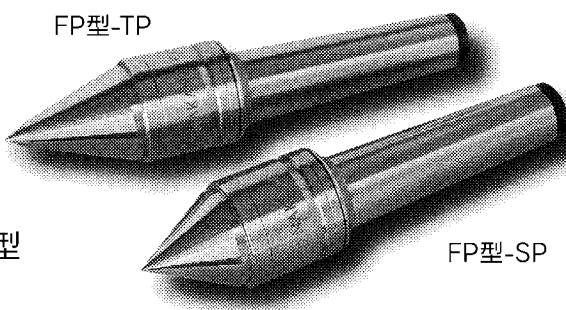


コンパクトで強度のある回転センター

NAKANE 回転センター

高速防水タイプ LF型
オイルシールタイプⅡ FP型
抜きナット付 LF-N型 / FP-N型
スタンダードタイプ LS型 他

FP型-TP



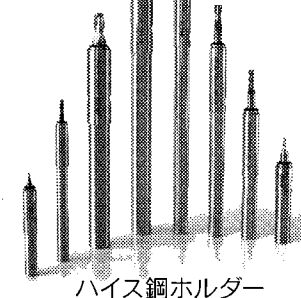
おかげさまで
60年

FP型-SP

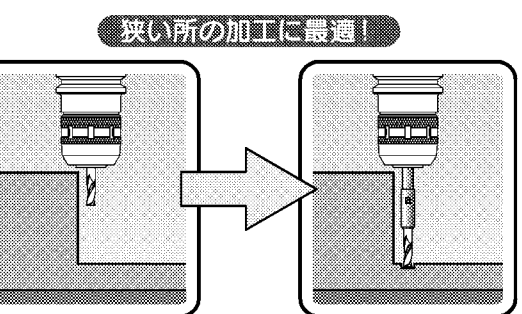
エンドミルやドリル等をロング刃物に!

NAKANE スレンダーチャック

ホルダー径が超スリム
形式 シャンク×長さ
・SH8型 φ8×60, 100mm
・SH12型 φ12×60, 100, 150mm
・SH16型 φ16×150, 200mm



株式会社 三洋製作所
〒198-0024 東京都青梅市新町9丁目2157-6
http://www.nakane34.co.jp



狭い所の加工に最適!

スレンダーチャック 検索

機械要素技術展 [6月20日~22日] に出展

小間番号38-34 (東ホール)

進化する「水の力の加工技術」 ISO 14001 認証取得

ウォータージェット加工センター

ウォータージェット応用加工・特殊加工

●適合材●複合素材/多層構造材/樹脂材/新素材/軟質材/硬質材/危弱材/焼入材
●特 長●熱影響がない/切断のストレスがない/素材機能にダメージを与えない

素材にあわせて
3機種 3台が
短納期を実現します

1号機
オーブタイプ 1200×2400
2号機
テーブルタイプ 1200×2400
3号機
テーブルタイプ 1000×1000

株式会社 米山製作所

〒190-1222

東京都西多摩郡瑞穂町箱根ヶ崎東松原24-10

TEL 042-556-2358(代) FAX 042-556-2131(専)

http://www.yoneyama.co.jp ●info@yoneyama.co.jp(代)



応用加工・特殊加工例
円筒外周バリ取り加工
多層構造プリント基板加工
深穴・狭小溝のバリ除去加工
ダイヤモンドホーリング加工
エンボス加工
鍍金・鍍銀加工
ガラス板5000個穴加工
ウォータージェット旋盤加工

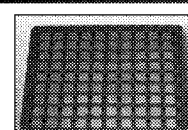
特殊素材(ガラス・フィルムなど)の切断なら... **ダイシング加工** 検索

サンテックのダイシング加工技術は
あらゆる素材に対応します。

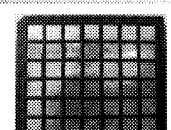
削る ▶ 磨く ▶ 切る ▶ 詰める ▶ 見る

●特殊素材への対応

ガラス・フィルムダイシング:
携帯電話やデジタルカメラ
に搭載するカメラモジュール
用カバーガラスの切断

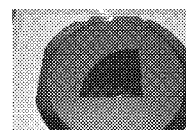


はんだシートダイシング:
電子部品用チップの接合に使用される
「はんだシート」などの軟素材の切断・
トレイ詰めまで対応

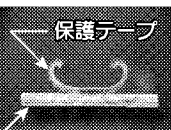


●次世代製品に対応した加工技術

□マルチチップウエハのダイシング加工
□自社開発のBG加工技術は1チップ
からの加工、また個片ウエハの加工
にも対応しています。



□水や異物、フラット基板に対応した保
護テープを用いてダイシング。切断後
に加熱することで、簡単に剥離。試作
から中量産に対応。(平成21年度も
のづくり研究開発事業採択)



E-mail : suntec@c-suntec.co.jp

〒190-1232 東京都西多摩郡瑞穂町長岡2-1-10

TEL042-557-7744(代) FAX042-557-7745



株式会社 サンテック

ISO9001、14001 認証取得

中小企業の海外展開を支援

首都圏産業活性化協会事務局長

岡崎 英人氏 に聞く



多摩地域の高い技術力を受け入れてもらう工夫を...と岡崎さん

「多摩地域は中小企業の研究や開発を担ってきた中小企業が多く、高い技術力を持ち、ニッチトップを占める企業も多い。こうした企業は海外でもミドルクラスの企業から求められている。新興国の企業もある程度技術力がついていて人件費も上がってきたところから追い上げられる立場になる。だが、難しい技術領域や高付加価値市場は日本や欧米企業が強い。上下から挟まれながら付加価値を高める方向に進むには、研究開発型の中小企業との連携が欠かせない。」

技術流出が懸念されま
す。「すべての企業ではないが新興国にも技術がたまた盗むだけでは長続きしない」と考える現地企業は増えていく。そうした企業とはパートナーとして住み分けができる。新興国企業が技術を理解し、自力で開発を継続するには人材の受け皿がないと難しい。企業規模により優秀な技術者を抱え、育てることは現地企業にとっても体力の要ることだ。もちろん日本企業はノウハウをフランクボックスにしたり、何重もの特許で守るなどの対策は必要だ。まねされても対処できる製品や技術から展開していくことが望ましい。言葉では簡単だが、問題はどやうにそのような現地企業に出会い、信頼関係を築いていくかだ。」

具体的には、「2012年度は台湾を経由した中国市場開拓支援に力を入れて」と考えている。従来の台湾工業技術研究院(ITER)や、新たに台湾の金属工業発展研究センター(MIRDC)と協力連携を深化させて行きたい。ITERは日本の産業技術総合研究所(産総研)に相当し、MIRDCは金属加工と関連業界に強い。台湾政府は日本企業との連携に力を入れる方針で、施策の実施機関になっている。台湾企業と連携するメリットは、「なにより中国市場に明るい点だ。中国各地に販売拠点を設け、人脈のネットワークも持っている。意思決定の素早さも日本企業のスリット感を持つてくれる。台湾で生産する場合も台湾と中国が結んだ両岸経済協力枠組協定(ECA)により13年までに工業製品の53.9品目の関税が0%になる。また東南アジア諸国連合(ASEAN)に目を向けるためにも台湾経営者のネットワークは有用だ。すでにASEANを生産拠点として中国市場に供給するなど、国際分業のハブの役割を果たしている。この流れに乗って、パートナーシップを狙っていきたい。」

研究開発型企業の連携の場合、幅広い技術に明るくないと、まともに評価できず、支援機関としては技術の正しく評価できる現地企業が鍵になる。台湾は研究開発に踏み込む企業も増えており、そこではある台湾事務所が技術顧問を増やす予定だ。MIRDCの顧問を務め、その人脈はとも重要になる。支援機関に頼らずとも現地の支援パートナーが支援の質を決める。「調達先として日本企業が台湾を活用してきた歴史は長い。要素技術まで踏み込んだ公的な企業支援は後発といえる。ただ台湾の企業支援機関は力を付け、海外展開に力を入れた日系中小企業も増えてきている。経験やノウハウを持ち寄り、護送船団方式で進出したり、現地工場の軒先を借りて、小さいスケールで生産を始めて、受注に応じて順次生産体制を拡大したりと選択肢は広がった。後発のメリットを最大限に発揮し、技術力が高いが、日本企業だけでは売れず苦しんでいた。高い技術を現地企業に受け入れてもらう工夫をし、ウィンウィン連携モデルを作りたい。」

現地企業と連携推奨

台湾経由で中国市場開拓

「なにより中国市場に明るい点だ。中国各地に販売拠点を設け、人脈のネットワークも持っている。意思決定の素早さも日本企業のスリット感を持つてくれる。台湾で生産する場合も台湾と中国が結んだ両岸経済協力枠組協定(ECA)により13年までに工業製品の53.9品目の関税が0%になる。また東南アジア諸国連合(ASEAN)に目を向けるためにも台湾経営者のネットワークは有用だ。すでにASEANを生産拠点として中国市場に供給するなど、国際分業のハブの役割を果たしている。この流れに乗って、パートナーシップを狙っていきたい。」

業技術総合研究所(産総研)に相当し、MIRDCは金属加工と関連業界に強い。台湾政府は日本企業との連携に力を入れる方針で、施策の実施機関になっている。台湾企業と連携するメリットは、「なにより中国市場に明るい点だ。中国各地に販売拠点を設け、人脈のネットワークも持っている。意思決定の素早さも日本企業のスリット感を持つてくれる。台湾で生産する場合も台湾と中国が結んだ両岸経済協力枠組協定(ECA)により13年までに工業製品の53.9品目の関税が0%になる。また東南アジア諸国連合(ASEAN)に目を向けるためにも台湾経営者のネットワークは有用だ。すでにASEANを生産拠点として中国市場に供給するなど、国際分業のハブの役割を果たしている。この流れに乗って、パートナーシップを狙っていきたい。」

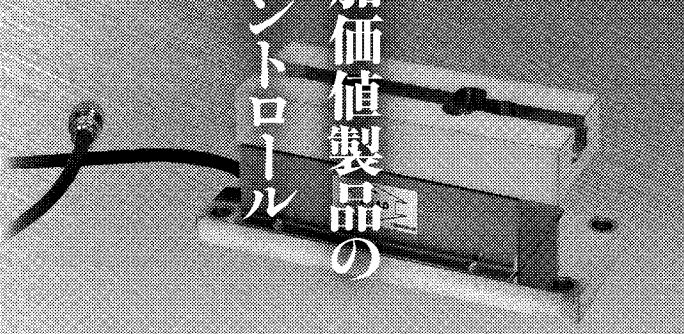
東京・多摩エリア
Tokyo-Tama Area
産業企業
特集

NIRECO

ニレコはウェブ制御の総合メーカーです

透明フィルムの
蛇行検出に

高付加価値製品の
張力コントロール



超音波ワイドセンサ

高性能テンションセンサ

UHW Series

TSA TSA200
TSA1000
TSA010K

省時間・省オペレーションを実現

光学式センサでは検出困難な、透明で薄手のフィルムのエッジなどを広視野で検出するセンサ。温度、湿度に左右されず、検出素材の厚みの変化に超音波透過量を自動補正します。使いやすさと省時間・省オペレーションを実現させた蛇行検出用のセンサです。

費用対効果に優れた次世代機 (JIS規格と互換性)

ストレインゲージ方式を採用した高性能テンションセンサです。高いばね剛性を持ち、共振周波数が高く、高いテンションでも変位が少ないため、紙、PETフィルムなどの張力制御に加え、高機能フィルム、低伸縮性ウェブや付加価値の高い製品に最適なセンサです。

株式会社ニレコ ウェブ営業課 ●八王子事業所 TEL.042-660-7358 ●大阪営業所 TEL.06-6243-2461 http://www.nireco.jp info-epc@nireco.co.jp

世界最先端メッシュテック/ローゼン
NBC
www.nbc-jp.com

自然エネルギーで「涼」しよう。

木もれび構造に学んでできた、照り返しのない涼空間。

夏の強い日差しも木かげでは柔らかい光に変わり、おだやかな風さえ湧ってくる。実はこれ、樹の枝や木の葉がつくり出すフラクタルという幾何学構造によるもの。自然が組み上げたこの規則的な隙間が光を和らげ、風を通し、直射した熱を冷ましているのです。フラクタルひよけは、この原理を利用した心地の良い省エネアイテム。フラクタル構造の木の隙間が風の通り道となり、ひよけ自体にこもる熱も発散。炎天下でも、森の中にいるような涼空間を再現します。

自然のチカラを省エネ・熱中症対策に
フラクタルひよけ

●イベント会場で ●公園で ●建物のひよけとして ●ガーデンで

株式会社NBCメッシュテック ●「フラクタルひよけ」に興味のある方は、ぜひお問い合わせください。→ 担当: 市場開発部 産資開発チーム TEL.042-582-2619